



インド工科大学グワハチ校

(Indian Institute of Technology, Guwahati)

交流協定締結年月日：2015年8月5日 主管学部：教育学部

(インド)



インド工科大学グワハチ校の門



インド工科大学グワハチ校の大規模な水槽実験装置

国際交流の特色(大学紹介)

インド工科大学グワハチ校は、インドアッサム州の州都グワハチ市に1994年に開校された、インド工科大学の6番目の地域キャンパスです。インド工科大学は、インドの理工系最高クラスの大学として国際的な評価も非常に高い、秀才の集まる大学です。工科系を中心としていますが数学・物理学等の基礎的自然科学学部、社会科学系の学部も備えています。

TIMES誌による世界の小規模大学ベスト20にも名を連ねており、教育効果も抜群に高い大学として知られています。香川大学とインドの国立大学との交流協定として、一番早い締結になりました。

教育・研究の両面で世界のトップクラスの実力を持つ大学です。香川大学の得意分野である希少糖や防災・環境の分野についても、協定締結時に興味を持たれました。更に、社会科学系の学部も備え、工学的諸課題について総合的にアプローチをする学部であることから、広く教育学部、あるいは全学の他学部ともユニークな交流が展望できる大学です。

交流実績(平成27年度)

- 平成27年2月 「アジア太平洋地域の水危機を考えるシンポジウム」
(香川大学主催)に代表受入
- 平成28年3月 「ワークショップ+教員交流会」
(インド工科大学グワハチ校開催)に香川大学から代表派遣
- 平成27年8月 学術交流協定締結
- 平成28年1月 教員受入 1名
- 平成28年3月 教員・研究者派遣 2名



2015年8月協定締結。DirectorのBiswas教授、洪水のメカニズムを研究する土木学科長Dutta教授らと。

教員からの声

1000人を越える学生たちが同じキャンパスで生活を共にしている学生寮は食堂完備。学生たちのエネルギーが爆発していました。



工学系の秀才が集まる大学ですが、毎年1回開催される学生主体の祭典“Techniche”は、舞台を飾る一流のCGや、工学の粋をこらした出し物、ロックコンサートなど、これからのインドをにやう新しいパワーを感じさせてくれます。(教育学部教授 寺尾)



インド工科大学グワハチ校
(Indian Institute of Technology Guwahati)
ホームページ <http://www.iitg.ac.in/>

●学部学生 約2,570人
●大学院生 約2,620人

●教職員 約800人